

Rotary

District 2830

Governor's Monthly Letter



ガバナー月信

2016

7月号

content

Governors' Message01

直前ガバナーへの感謝の言葉.....03

ガバナー補佐紹介04

各委員会委員長紹介05

ロータリーモーメント

・むつロータリー06

・青森ロータリー07

・八戸南ロータリー08

会員増強セミナー09

ロータリー財団・
米山記念奨学金寄付者11

会員動静13

文庫通信 7月号14

2016年5月出席報告15

2016年7月の行事予定16

国際ロータリー第2830地区

2016-2017年度

ガバナー 長嶺康廣

2016-2017 ガバナー事務所

<http://www.rotary-aomori.org/2016/>

〒039-1165 青森県八戸市石堂二丁目9-9 長嶺会計事務所 TEL 090-2950-8416 FAX 0178-51-9265



Governors' Message



国際ロータリー第2830地区

2016-17年度 ガバナー 長嶺康廣



ガバナー就任挨拶

いよいよ、夢と希望に満ち溢れた新しいロータリー年度がスタートしました。皆様のクラブでも新年度に向けて新しいクラブリーダーのもと夢と希望に輝いた船出を、お迎えいただいているものとお慶び申し上げます。

国際ロータリー 2016-17 年度 ジョン・ジャーム会長テーマは「人類に奉仕するロータリー： ROTARY SERVING HUMANITY 」です。「120万人ロータリーチーム」一丸となって地域社会が、世界がより良い所となるよう行動していきましょうと強調されておられます。

またジョン・ジャーム会長メッセージは、2017年6月10日～14日まで米国アトランタで開催される「アトランタ国際大会でロータリー財団創立100周年を祝おう」であります。

国際ロータリー 1916-17 年度アーチ・クランフ会長が1917年に開催されたアトランタ国際大会で「世界でよいことをするための基金をつくる」と発表しロータリー財団の歴史が始まりました。あれから100年。場所も同じアトランタへ皆様と共にロータリー財団創立100周年を祝いにいきましょう。

地区スローガン

「ロータリーの魅力を語り合おう」

ロータリーモーメント（心に残るロータリーの体験）を語ろう、です。

知人・友人・地域の方々にロータリー活動で得られた素晴らしい感動体験を語り、こんな素晴らしい体験ができるロータリーなら入会して一緒に活動してみたい、一緒に仲間となって素晴らしい感動を味わいたいと思う仲間を増やしていきましょう。こうした「人の役に立ちたい」と考えている人々と出会い、仲間に迎え入れて一緒に行動する機会を提供できるロータリーでありたいと思います。ポール・ハリスのロータリー創設目的は「人生最大の目的は人類に奉仕する事だと信じている人々と出会う事」だと言う事です。



Governors' Message

地区運営方針

- 1) 戦略計画をクラブに根付かせる
- 2) 所属クラブで「RI 会長賞」に挑戦する
- 3) RI 会長賞 地区「特別賞」に挑戦する

詳細は地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会で述べさせていただきましたので、紙面の関係でここでは省略させていただきます。

2016年4月の規定審議会でいろいろな採択がなされ会員の中には動揺が走りました。しかし、「不易流行」です。

「不易」とは縦糸であり、不偏の哲学、精神を指します。

「流行」とは横糸であり、時代や環境の変化によって革新されていくことを指します。

ロータリーの縦糸は、ロータリー哲学・精神、つまり「職業奉仕・職業分類・四つのテストを基礎に世の為、人の為に役に立ちたいと考え、行動する人の集まりがロータリーだ！」と言う事があります。これは不偏です。

ロータリーの横糸は、時代や環境の変化によって革新される新風でなければなりません。変えてはならない「不易」、変えなければならない「流行」を区別して観ていくと、ロータリーの本質が見えてきます。

縦糸であるロータリーの哲学・精神の基本が揺ぎ無いもので有れば、横糸の変化に振り回されることは無いのです。ロータリーの110年大杉の太い根や幹がしっかりしていれば、枝葉が台風で多少揺れても動じることは無いのです。

これからも「職業分類」・「職業奉仕」・「四つのテスト」を大切にして「超我の奉仕」・「奉仕哲学」にしっかり根ざした活動をして、ロータリーを楽しんでいきましょう。

この一年間、皆様のご支援、ご協力を頂きながらガバナーの責務をしっかり果たしていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



Governors' Message

鈴木唯司直前ガバナーへの感謝

謝辞

鈴木唯司直前ガバナーは 2015-16 年度の地区テーマを「Miracle 1200 again: ミラクル 1200 を再び」と定めて地区運営にあたられてきました。その地区会員数 1200 名の目標達成まであと一歩というところまで頑張ってくられ、その間「五所川原中央イヴニングロータリー衛星クラブ」と「八戸中央西ロータリー衛星クラブ」の 2 つの衛星クラブを立ち上げられました。その物腰の柔らかさからは想像もできないくらいエネルギッシュな行動力と卓越したリーダーシップを発揮なされ、私は後ろ姿から多くの事を学ばせて頂きました。今年度は直前ガバナーから色々なご指導を賜りながら継続性を重視し、当地区運営に邁進していくつもりですので厳しい叱咤激励をよろしくお願い申し上げます。また直前ガバナーの大切なお役目でもあります懇親会での乾杯のご発声も会場の雰囲気をもたせて頂けるものと思っています。

今後とも我々後輩のご指導をお願いすると共に、一年間のご心労に深く感謝申し上げます。簡単ではありますが謝辞といたします。

一年間、ありがとうございました。



鈴木唯司直前ガバナー
青森モーニング RC



ガバナー補佐紹介

東第1グループ



柴田 文彦さん
(むつ中央RC)

東第2グループ



野坂 篤司さん
(三沢東RC)

西第1グループ



松山 栄一さん
(鶴田RC)

西第2グループ



福澤 稔さん
(弘前アップルRC)

中グループ



鳴海 孝仁さん
(中グループRC)

南グループ



源新 和彦さん
(八戸北RC)



地区委員会委員長紹介



会員増強委員会

三上 貴生 委員長
(弘前RC)



広報・IT委員会

十枝内 亘 委員長
(十和田RC)



職業奉仕委員会

花田 勝彦 委員長
(五所川原RC)



ロータリー財団委員会

成田 俊介 委員長
(弘前西RC)



R財団地区補助金委員会

蒔苗 俊二 委員長
(弘前西RC)



R財団グローバル補助金委員会

伊東 睦 委員長
(三沢東RC)



R財団資金推進委員会

源新 育子 委員長
(八戸北RC)



R財団奨学金・学友委員会

佐藤 健一 委員長
(青森RC)



R財団ポリオ対策委員会

成田 秀治 委員長
(つがるRC)



青少年交換委員会

奥谷 史人 委員長
(南部RC)



インターアクト委員会

三浦 順子 委員長
(弘前アップルRC)



インターアクトの翼委員会

田中 常浩 委員長
(むつRC)



ローターアクト委員会

築館 智大 委員長
(八戸RC)



RYLA委員会

木村 義正 委員長
(青森RC)



R山記念奨学委員会

工藤 真人 委員長
(青森RC)



RotaryMoment...

むつロータリークラブ 藤野 芳孝

平成二十二年七月一日、むつロータリークラブに入会させていただきました。
当時むつクラブは中村ガバナーを輩出しており、地区大会の準備で多忙を極めておりました。大会プログラムの中で、記念演奏会として地元下北だけのメンバーでベートーヴェンの「第九」が演奏されることになり、私はそのお手伝いとして働くことになりました。指揮者、ソリスト、下北吹奏楽団との調整、そして合唱団員の取りまとめ等でした。合唱団員としてむつクラブの会員も出演することになり、数か月かけて合唱練習も行い、本番では、約40名の吹奏楽団員と約50名の合唱団員の中に8名のロータリアンが出演を果たしました。

「第九」はとても難曲です。本来フルオーケストラで合唱はドイツ語で演奏する曲です。地元の吹奏楽でソリスト、合唱団も地元メンバーだけで演奏することはかなり無謀なことであることは承知の上のチャレンジだったと思います。しかし、演奏終了後、とても驚いた状況が起こったのです。客席から巻き起こったスタンディングオベーションの拍手でした。私は、え？と思いつつもすぐに理解しました。それはナイスチャレンジへのスタンディングオベーションであることを。

演奏者だけの打ち上げ会場では大盛況の打ち上げが行われていました。普段はあまり飲み会で交流しない吹奏楽団のメンバーと合唱団のメンバーが打ち解けて大盛り上がりなのです。企画段階では、無理じゃない？という反応だった皆さんですが、「初めてスタンディングオベーションもらったじゃ」「出来はともかく気持ちいいね」と。ソプラノソリストで出演したむつ市出身の立原ちえ子さんの言葉が今も心に残っています。「ロータリーの方々、さすが紳士ですね」私は入会6年経過、紳士になれたかな？



ロータリーの魅力を語り合おう

青森ロータリークラブ

森内 忠良

私のロータリアン人生にスイッチが入った瞬間は、先輩方の人道的救済の考え方を目にしたときでありました。

五年前、東日本大震災が起き、被災者の方々はもちろん、日本全体が不安につつまれておりました。私は、ある先輩からの「困っている人々のために、まず動こう。」という一声で、救援活動に参加することになりました。

正直に申し上げますと、それまでロータリークラブというものは、例会において報告を聞き、食事会で会話を交わし、また会議をする、そのような「内での活動」というイメージしか私は持ちあわせていなかったのです。もちろんそのような活動を踏まえてこそ、外でのボランティア活動において信頼関係を築くことができるのですが、当時の私は、そのような「外での活動」という隠された部分を知り、自分も人々の役に立つことができるという可能性に驚いたのでありました。

被災地である山田町、陸前高田市を訪れ、現場を目の当たりにした際は、ただただ無力感に襲われ、涙がこぼれ落ちるだけでした。しかし、炊き出し、物資の配給などを通じて、被災者の方々の目に一筋の光を見出したとき、私は同時にこの青森ロータリークラブでの居場所、そして自分の新たな一面、仕事を見出した気持ちになったのです。

現在では、インドに赴き、ポリオワクチン活動に参加し、子どもたちの輝くまぶしい笑顔を見るのも、また私のひとつの楽しみになっております。あのとき、私にお声をおかけくださった先輩方に今一度感謝し、これからも皆さんと共に、社会奉仕活動を続けてまいりたいと思います。



インターアクターとの共感

八戸南ロータリークラブ
吉田 立盛

八戸南ロータリークラブ2016～2017年度会長の吉田と申します。長嶺ガバナーより、今年度よりガバナー月信に心に残る体験「ロータリーモーメント」を掲載したい旨の依頼がありました。私はロータリーに入会してまだ5年目でロータリアンとしての経験も浅く、諸先輩方の寄稿とならんで私の体験が掲載されるのは聊か気が引けるのですが、これまでの5年を自分なりに振り返る意味も含めて書いてみたいと思いました。

私は入会以降、出席委員会・青少年奉仕委員会・職業奉仕委員会・幹事と経験いたしました。これら各委員会活動での心に残る体験としては、青少年奉仕委員長を担当していた2013～2014年度に第48回インターアクト年次大会に参加させて頂いた時の経験です。その年度のインターアクト年次大会はむつ市の下北自然の家で開催され、64名のインターアクターたちが一堂に会し盛大に行われたのを良く覚えております。参加していた元気一杯のインターアクターの中で、盲聾学校の生徒たちも参加していることに気づき、障害者福祉の仕事をしている私は、多感な時期の高校生の中であってうまく溶け込めるのかとても心配になりました。ところが、そんな心配をよそに、インターアクターたちはどんどん打ち解けていき、盲聾学校の生徒たちもその輪の中に自然に溶け込んでいたのがとても印象に残っております。その年度の例会で八戸高校インターアクトクラブの生徒の皆さんに活動報告をしていただいたのですが、その中の一人から「見えないから、聞こえないから出来ないというのは健常者の固定観念で、独りよがりだと感じました」との感想が発表され、その考えに共感するとともに、とても心が温まる思いをいたしました。青少年奉仕の活動が差別や偏見を持たない、意識の高い若者の育成に役立っていると実感した瞬間です。

以上が拙文ではございますが、私なりの「ロータリーモーメント」心に残る体験でした。



会員増強セミナー

2016年6月12日(日)
八戸ユートリー

No.001

2016-17 会員増強委員長 三上 貴生
(弘前ロータリークラブ)

はじめに鈴木ガバナーから6月現在の当地区の現状会員数が目標を達成したとの報告を受けこのままの状態を引き継ぎたい旨のご挨拶をいただきました。引き続き長嶺ガバナーエレクトより来季の目標である「ロータリーの魅力を語り合おう」とのご挨拶をいただきました。笹森担当パストガバナーからは会員増強の重要性と本日のセミナーにおける要点を具体的にお話して頂きました。会員増強委員長、三上からの挨拶、諸事説明と続き「規定審議会を踏まえた会員増強」と題し委員長、三上から各クラブが規定審議会における会員増強の変化を柔軟にとらえ増強に取り組みましょうとの問いかけの後、講演I「私の会員増強実例」八戸北



ロータリークラブの横町芳隆氏より自身がなぜロータリークラブの重要性に気付いたか、会員増強の重要性を知ったか等ユーモアを交え語っていただきました。続いてロータリー財団部門・資金推進委員長、八戸北ロータリークラブの源新育子様より講演II「女性会員とロータリー」と題し恩師ともいえるロータリアンの思い出、女性会員の重要性等を講演していただきました。



会員増強セミナー

2016年6月12日(日)
八戸ユートリー

No.002



休憩後、講演Ⅲ「弘前アップルロータリークラブの今」と題して西第2グループガバナー補佐、福澤稔様より講演していただきました。クラブの生い立ち、現在の構成メンバー、会費、試行錯誤のE例会等、当地区には今までには無い取り組みをしているアップルロータリークラブの現状を語って頂きました。多くの質問も出てたいへん興味深いお話を頂きました。最後に鈴木ガバナー、長嶺ガバナーエレクト、より講評を頂き、同じく笹森担当パストガバナーより「規定審議会の結果を受けて個人的には納得できない面もあるが各クラブが柔軟に対処して会員増強に努めて頂きたい」との講評がありました。今回の会員増強セミナーは過去最多の42名の参加があり会員増強への意識の高さを感じました。次回秋のセミナーに向け会員が興味深い内容になるよう当委員会においても企画したいと思います。



ロータリー財団寄付者名

ポールハリスフェロー (PHF)



弘前 R C
小林 大眞さん



八戸南 R C
平光 清美さん



三戸 R C
坂本 瑞男さん



青森 R C
三上 智治さん



青森 R C
長谷川 利夫さん



弘前アップル R C
三上 洋一郎さん



青森 R C
和田 洋子さん

マルチプル・ポールハリスフェロー (MPHF)



青森モニガ R C
石倉 光夫さん



十和田 R C
佐々木 千佳子さん



野辺地 R C
細川 一見さん



青森中央 R C
原 三郎さん



マルチプル・ポールハリスフェロー (MPHF)



弘前 R C
三上 貴生さん



青森 R C
佐藤 健一さん
(2回目)



三沢 R C
相場 博さん
(3回目)



三沢 R C
吉田 隆一さん
(3回目)



野辺地 R C
野坂 幸子さん
(4回目)



野辺地 R C
亀田 俊彦さん
(3回目)



三戸 R C
坂本 勝克さん
(5回目)



五所川原中央 R C
小野 順蔵さん
(7回目)



弘前 R C
今井 高志さん
(7回目)

米山記念奨学金寄付者名 ~米山功労者~



弘前 R C
秋元 清仁さん
(第1回 米山功労者)



弘前 R C
三上 貴生さん
(第2回 米山功労者マルチプル)



青森 R C
大中 謙治さん
(第1回 米山功労者)



青森 R C
西田 文則さん
(第2回 米山功労者マルチプル)



青森モーニング R C
細井 仁さん
(第2回 米山功労者マルチプル)



会員動向

新会員



杉山 茂さん

青森東 RC/5月27日入会
SP. 竹内 通昭



池亀 拓也さん

三沢 RC/5月31日入会
SP. 相場 博



三笠 勝彦さん

八戸南 RC/5月12日入会
SP. 法官 新一



佐藤 敦さん

八戸 RC/5月2日入会
SP. 平塚 俊哉



田村 真一さん

弘前777 RC/5月16日入会
SP. 澁谷 明広



蛭沢 保行さん

三沢東 RC/5月12日入会
SP. 波岡 豊



井上 真さん

青森 RC/5月12日入会
SP. 蝦名 文昭



松崎 公俊さん

青森 RC/5月12日入会
SP. 森内 忠良



櫻井 清さん

青森 RC/5月26日入会
SP. 蝦名 文昭



前田 淳彦さん

弘前 RC/5月16日入会
SP. 三浦 真介



大村 育子さん

青森モーター RC/5月13日入会
SP. 中山 瑤和子

5月の退会者

中村 幸成さん 八戸南 RC 5月10日退会

山形 琢一さん 八戸南 RC 5月10日退会



文庫通信 (346号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(4)

- ◎「ロータリーにおける歴史の重要性」 平島健次郎 関西ロータリー研究会 1973 53p
- ◎「ロータリーの国際奉仕」 佐竹郁夫 旭川R.C. 1979 20p
- ◎「“ロータリー・徽章の物語”ーロータリーの歴史の歩みと共にー」 長崎南R.C. 1980 94p
- ◎「合理化時代と職業奉仕」 西村祥三 関西ロータリー研究会 1983 24p
- ◎「ロータリーは何をしているか」 鳴海淳郎 1986 19p
- ◎「新会員のためのロータリーの歴史」 佐藤 侑 1987 48p
- ◎「米山梅吉翁物語」 長泉R.C. 1989 26p
- ◎「ロータリー事始」 佐藤 侑 福島南R.C. 1996 38p
- ◎「ロータリー雑学のすすめ」 長崎南R.C. 1996 86p
- ◎「ロータリーマジック」 江崎柳節 2010 197P

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



2015-16年度 出席報告・会員報告 2016年5月分								
グループ	クラブ名	出席率	例会数	2015-16年度会員数		男性	女性	増減
				7/1現在	当月			
東第1グループ	む つ	83.00%	4	44	44	42	2	0
	野 辺 地	100.00%	4	17	18	16	2	1
	七 戸	90.00%	3	18	17	16	1	-1
	大 畑	74.40%	3	10	10	10	0	0
	東 北	74.00%	4	14	15	14	1	1
	む つ 中 央	70.00%	4	33	33	33	0	0
	六 ケ 所	64.60%	3	32	32	32	0	0
7 クラ ブ 小 計	79.43%			168	169	163	6	1
東第2グループ	三 沢	86.30%	4	19	25	25	0	6
	十 和 田	100.00%	4	25	24	22	2	-1
	十 和 田 東	100.00%	4	19	21	20	1	2
	お い ら せ	75.00%	3	11	11	10	1	0
	三 沢 東	81.70%	3	30	31	29	2	1
	十 和 田 八 甲	80.00%	3	78	78	78	0	0
6 クラ ブ 小 計	87.17%			182	190	184	6	8
西第1グループ	五 所 川 原	56.00%	3	61	60	53	7	-1
	金 木	88.80%	3	16	15	14	1	-1
	鱒 ケ 沢	87.20%	4	13	13	13	0	0
	鶴 田	69.60%	3	11	11	10	1	0
	五 所 川 原 中 央	40.54%	3	41	47	43	4	6
	つ が る	75.80%	3	30	33	33	0	3
6 クラ ブ 小 計	69.66%			172	179	166	13	7
西第2グループ	弘 前	81.00%	4	49	50	50	0	1
	弘 前 東	47.20%	3	12	12	12	0	0
	板 柳	94.00%	3	17	17	17	0	0
	黒 石	100.00%	3	17	19	17	2	2
	大 鱈	80.00%	3	13	14	14	0	1
	弘 前 西	100.00%	3	36	34	32	2	-2
	平 賀 ・ 尾 上	96.70%	4	17	17	17	0	0
	弘 前 ア ッ プ ル	82.00%	3	27	29	24	5	2
8 クラ ブ 小 計	85.11%			188	192	183	9	4
中グループ	青 森	76.03%	3	66	77	75	2	11
	青 森 東	77.84%	3	13	14	14	0	1
	青 森 北 東	81.82%	3	34	36	30	6	2
	青 森 中 央	50.00%	4	10	9	8	1	-1
	青 森 モ ー ニ ン グ	75.27%	3	28	31	26	5	3
5 クラ ブ 小 計	72.19%			151	167	153	14	16
南グループ	八 戸	89.42%	3	66	67	67	0	1
	八 戸 東	100.00%	4	51	53	53	0	2
	三 戸	92.83%	3	12	14	14	0	2
	五 戸	92.75%	4	22	24	22	2	2
	南 部	77.00%	4	13	13	13	0	0
	八 戸 北	80.53%	3	34	39	31	8	5
	八 戸 南	88.00%	3	44	45	40	5	1
	八 戸 中 央	69.56%	4	28	25	19	6	-3
8 クラ ブ 小 計	86.26%			270	280	259	21	10
40クラブ合計		80.72%		1,131	1,177	1,108	69	46



行事予定

		新年度				会員増強・新クラブ結成推進月間	
日	曜	行事名	開催場所	日	曜	行事名	開催場所
1	金	ガバナー・元・次期ガバナー懇親会	東京	1	月		
2	土	戦略計画推進セミナー	東京	2	火	公式訪問:野辺地RC	
3	日	全国青少年交換委員長会議	東京	3	水	公式訪問:おいらせRC	
4	月			4	木	公式訪問:三戸RC	
5	火			5	金		
6	水			6	土		
7	木	青森モーニングRC会長幹事会他		7	日		
8	金	公式訪問:青森モーニングRC 公式訪問:青森東RC		8	月	公式訪問:東北RC	
9	土	開場PG「超我の奉仕賞」受賞祝賀会	ラグリー(弘前)	9	火	公式訪問:八戸北RC 公式訪問:十和田RC	
10	日			10	水		
11	月	公式訪問:弘前RC 公式訪問:弘前アップルRC		11	木	山の日	
12	火	公式訪問:つがるRC 公式訪問:金木RC		12	金		
13	水	公式訪問:弘前東RC		13	土		
14	木	公式訪問:十和田東RC 公式訪問:七戸RC		14	日	お盆	
15	金			15	月	お盆	
16	土			16	火	お盆	
17	日			17	水	公式訪問:五戸RC	
18	月	海の日		18	木	公式訪問:六ヶ所RC 公式訪問:大畑RC	
19	火	公式訪問:板柳RC		19	金		
20	水	公式訪問:むつ中央RC		20	土		
21	木	公式訪問:青森RC 公式訪問:鱒ヶ沢RC		21	日		
22	金			22	月	公式訪問:八戸中央RC	
23	土			23	火	公式訪問:大鱒RC 公式訪問:平賀・尾上RC	
24	日			24	水	公式訪問:五所川原RC	
25	月	公式訪問:青森中央RC		25	木	公式訪問:弘前西RC 公式訪問:黒石RC	
26	火	公式訪問:むつRC 南グループ合同例会	八戸プラザホテル	26	金		
27	水	公式訪問:青森北東RC		27	土		
28	木	公式訪問:鶴田RC 公式訪問:五所川原中央RC		28	日		
29	金			29	月		
30	土	六ヶ所RC20周年式典	スワニー	30	火	公式訪問:三沢RC	
31	日	ロータリー財団セミナー		31	水	公式訪問:八戸RC	